

「望ましい基準」

改定への提言に向けた

ワークショップ

みんなで話そう!

「図書館の設置及び運営上の望ましい基準
(以下「望ましい基準」)改定の機運が高まっています。
より良い公共図書館の姿を実現するための
「望ましい基準」とはどのようなものか、
みんなの経験や知恵を持ち寄って、
話し合いませんか。



2回連続

原則として2回連続で
ご参加ください。
2回目のみの参加は
できません。

第1回

2026年 7月 13日(月) 15:30~18:30

講演①:「望ましい基準」の意義、制定された経緯、改定に向けた動きの振り返り(仮題)

話者: 大谷 康晴(青山学院大学コミュニティ人間科学部 教授)

講演②: 政策提言の方向性と図書館が社会にもたらす価値として
大切にしたいこと(仮題)

話者: 村上 さつき(日本図書館協会 市民と図書館の未来プロジェクトメンバー)

+ 12のテーマに分かれてグループディスカッション

第2回

2026年 8月 3日(月) 15:30~18:30

1回目の内容を受けたグループディスカッション



オンライン開催 (1人1台カメラとマイクが使える環境が必要です)



申込期限

2026年 6月 29日(月) 17:00まで



募集定員

60名程度

詳しくはこちら



主催: 日本図書館協会「望ましい基準」提言プロジェクト